

第34回「私のアイデア貯金箱」コンクール実施概要

1 目的

これからの社会を担う子どもたちが、貯金箱の作製を通じて、貯蓄に対する関心を持っていただくとともに、造形的な創造力を伸ばす一助となることを目的に開催するものです。

また、応募作品数に応じた寄附※（ユニセフ及び独立行政法人国際協力機構（JICA）を通じた開発途上国等の子どもたちの支援）を行うことで、コンクールに参加した子どもたちに開発途上国で暮らす同年代の子どもたちの現状を理解し、国際的な社会貢献について考えてもらうとともに、社会貢献活動への参画の機会を提供いたします。

（※）寄附は第33回から実施しています。

2 実施機関

- (1) 主 催：株式会社ゆうちょ銀行
- (2) 後 援：文部科学省（申請中）、全国都道府県教育委員会連合会、
財団法人日本ユニセフ協会、独立行政法人国際協力機構
- (3) 協 賛：郵便局株式会社、全国造形教育連盟

3 募集期間

2009年8月25日(火)から同年9月30日(水)まで

4 応募規定

(1) 応募資格

日本全国の小学校等に在籍する小学生の皆さま

(2) 応募作品

下記の条件を満たす貯金箱であること。

- ア 持ち運びができる程度の耐久性があること
（材料に制限はありません）
- イ 一辺の長さが25センチメートル以内の大きさであること
- ウ 肖像権や著作権等の侵害になるものでないこと
（スポーツ選手や有名人など個人の写真が使用されていないもの）
- エ 応募者本人が作製したもので、他のコンクール等に未発表のもの

(3) その他

- ア 応募点数は、一人1点に限ります。
- イ 応募作品に関する一切の権利は、ゆうちょ銀行に帰属します。
- ウ 二次審査に進んだ応募作品については、全国3か所で開催する展示会において作品展示を行いますので、すべてのイベント終了後に作品を返却します。
- エ 審査会場や展示会場への輸送については細心の注意を払いますが、万が一、輸送途中の事故により、作品が破損等した場合であっても補償には応じかねます。

5 応募方法

- (1) 全国の小学校あてに応募キットを送付いたします（2009年7月上旬）。
- (2) 応募される方は、応募作品を所属する学校にご提出いただき、その後、各所属校で応募作品の中から学校の代表作品（各学年1点（計6点））を選出し、ゆうちょ銀行Webサイトに開設する「私のアイデア貯金箱」コンクールの専用ページ(<http://www.idea-chokinbako.jp>（2009年7月上旬に開設予定））からご応募いただきます。
- (3) 応募の際には、デジタルカメラで撮影した作品の画像を掲出するとともに、必要事項（氏名、所属学校名、学年、参加者数、貯金箱の仕組みなど）をご入力いただきます。

6 審査

- (1) 応募作品は、各部門ごとに一次審査（デジタル審査）を行い、一次審査合格作品240点と「楽しい貯金箱で賞」360点を選定いたします。
また、一次審査を合格した240点については、東京都内で二次審査（2009年11月下旬から12月上旬を予定）を行い、上位各賞の受賞作品を選定いたします。
- (2) 一次審査及び二次審査は、主催者及び後援団体関係者、協賛団体関係者、教育関係者、工芸専門家等によって行います。

（参考）第33回の二次審査員（50音順）

おくむら	たかあき	
奥村	高明	（文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官）
おのぼり	せいいち	
尾登	誠一	（東京芸術大学教授）
かわ	しげお	
川	茂夫	（郵便局会社代表取締役会長）
とみやす	けいじ	
富安	敬二	（全国造形教育連盟前委員長/立教大学教授）
ふるかわ	こうじ	
古川	治次	（ゆうちょ銀行代表執行役会長）

【特別審査員】菊川 怜（女優）（敬称略）

7 各賞の選定

各学年ごとに、各賞の受賞作品を選定いたします。
入賞者には賞状及び賞品を贈呈するとともに、応募者全員に感謝状及び「私のアイデア貯金箱」コンクール オリジナル自由帳を贈呈いたします。

ア	文部科学大臣奨励賞	各学年	1点	計	6点
イ	ゆうちょ銀行会長賞	各学年	1点	計	6点
ウ	郵便局会社会長賞	各学年	1点	計	6点
エ	審査員特別賞			計	3点
オ	すごいアイデアで賞	各学年	37点（※）	計	219点
カ	楽しい貯金箱で賞	各学年	60点	計	360点

（※）今回のコンクールでは、新たに「審査員特別賞」を創設いたしました。

「審査員特別賞」（3点）は、上記「すごいアイデアで賞」の候補作品（各学年37点）の中から選定いたします。

8 寄附の実施

ご応募いただいた作品1点につき10円を、ゆうちょ銀行がユニセフ及び「世界のこどものためのJICA基金」（国際協力機構）に寄附を行います。

（※）寄付金は各団体を通じ、発展途上国等の子どもたちのための支援活動に役立てられます。

9 展示会の実施

二次審査に進んだ作品については、東京、大阪、名古屋の3か所（会場選定中）で展示会を実施いたします。